

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	一般特別セミナー	
科目基礎情報							
科目番号		0058		科目区分		一般 / 必修選択	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		機械工学科		対象学年		3	
開設期		通年		週時間数		1	
教科書/教材		講座により異なる					
担当教員		小澤 健志,柴田 育子,瀨川 直美,武長 玄次郎,佐野 照和,鈴木 道治,田所 勇樹,加田 謙一郎,平井 隼人					
到達目標							
割り振られた講座の目的を理解し、各講座の内容に他の学生と協同して積極的に取り組み、求められる成果物を計画的に提出できること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		所属する講座の学生間でリーダーシップを発揮しながら協同して講座内容に取り組むことができる。		所属する講座の学生と協同して講座に取り組むことができる。		所属する学生間で協同して講座に取り組むことができない。	
評価項目2		教員の助言を受けつつ、主体的に問題解決のために必要な取り組みを考え、実践することができる。		教員の指示を理解することで、問題解決のために必要な取り組みを実践することができる。		教員の指示を理解できず、問題解決に取り組むことができない。	
評価項目3		教員の助言を受けつつ、自分の取り組むべき課題を主体的に整理し計画的に取り組むことができる。		教員の指示に従いながら、計画的に課題に取り組むことができる。		計画的に課題に取り組むことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 4(1) 準学士課程 4(2)							
教育方法等							
概要		人文学系・基礎学系の各教員が、通常の授業科目を超えた専門的な内容、あるいは補填的内容などを内容とした講座を各自で開講し、学生の主体的な学習を促進するための指導を行う。					
授業の進め方・方法		授業の進め方はおよび評価方法は、各担当教員による。					
注意点		講座ごとに内容や評価方法がかなり異なるため、担当教員の指示を必ず確認すること。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	演習 1		各講座により異なる		
		2週	演習2		各講座により異なる		
		3週	演習3		各講座により異なる		
		4週	演習4		各講座により異なる		
		5週	演習5		各講座により異なる		
		6週	演習6		各講座により異なる		
		7週	演習7		各講座により異なる		
		8週	演習8		各講座により異なる		
	2ndQ	9週	演習9		各講座により異なる		
		10週	演習10		各講座により異なる		
		11週	演習11		各講座により異なる		
		12週	演習12		各講座により異なる		
		13週	演習13		各講座により異なる		
		14週	演習14		各講座により異なる		
		15週	演習15		各講座により異なる		
		16週					
後期	3rdQ	1週	演習16		各講座により異なる		
		2週	演習17		各講座により異なる		
		3週	演習18		各講座により異なる		
		4週	演習19		各講座により異なる		
		5週	演習20		各講座により異なる		
		6週	演習21		各講座により異なる		
		7週	演習22		各講座により異なる		
		8週	演習23		各講座により異なる		
	4thQ	9週	演習24		各講座により異なる		
		10週	演習25		各講座により異なる		
		11週	演習26		各講座により異なる		
		12週	演習27		各講座により異なる		
		13週	演習28		各講座により異なる		
		14週	演習29		各講座により異なる		
		15週	演習30		各講座により異なる		
		16週					

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0